

がんサバイバーに夢と希望と笑顔を届ける研究の公募 ～リレー・フォー・ライフ・ジャパン プロジェクト未来～

公益財団法人日本対がん協会は6月1日付で、がん研究に助成するリレー・フォー・ライフ・ジャパン (RFLJ) 「プロジェクト未来」研究助成の公募を始めました。

将来のがん医療に役立つと期待されるがんの基礎研究や臨床研究、がんの支持療法、社会面に関する研究を支援するもので、1件あたり最大300万円を助成します(総額2000万円)。

この助成制度は日本対がん協会が、がん患者・家族の方々を支援するイベント「リレー・フォー・ライフ (RFL)」を通じて寄せられた寄付金ですべてを運営しており、「研究の成果をいち早く患者のもとに届けてほしい」という患者・家族・支援者たちの切なる願いが込められています。

また米国で始められたこのRFLの募金が、慢性骨髄性白血病等の分子標的薬であるイマチニブ(グリベック)の開発の一助となっており、応募者にとっても単なる助成金とは違う、夢や願いが込められたものとなっています。

詳しくはリレー・フォー・ライフ・ジャパンのホームページを(<http://relayforlife.jp/>)ご覧下さい。

裏面にも要項を記載しております。

多くのご応募をお待ちしております。

2023年度 リレー・フォー・ライフ・ジャパン 「プロジェクト未来」研究助成募集要項

■対象:

【分野Ⅰ】基礎研究・臨床研究

・がんの発症メカニズムの解明に向けた基礎研究、新薬開発に関わる基礎・臨床研究、臨床試験、疫学研究等

【分野Ⅱ】がんの支持療法、社会面に関する研究

・患者・サバイバー・家族の支援、就労、治療後遺症、リハビリ、口腔ケア、がん相談に関する研究等

■申請資格:

日本国籍を有し、日本国内の研究機関、医療機関等に所属する医療従事者で1人1件のみとする。

※過去3年以内に喫煙に関係する財団から助成を受けた申請者を除く

※共同研究について…同一教室内等、申請者と同一の所属部・科の研究者のみで構成される共同研究は対象としない

■助成金額:

1件300万円を限度とする(総額2000万円以内)。当該年度内に使い切れなかった場合は次年度に繰り越すことができる。研究が複数年にわたる場合は、年度ごとに申請することとする。(最長3年)

■助成金受給者の義務:

- ・受給者は助成金の受領後、1年以内に「助成金使用報告書」、「研究結果の概要報告書」を日本対がん協会に提出する事(書式自由)。またその報告書には論文等、成果物を添付する事。
- ・学会、論文等の成果物には当助成金の支援を受けた事を明記する事。
(日本語表記:RFLプロジェクト未来助成金、英語表記:Project Mirai Cancer Research Grants)
- ・助成が決定した研究者は各地で開催される「リレー・フォー・ライフ」ウォークイベントに参加し、会場で研究内容並びに成果(期待される成果を含む)等の説明が望ましい。参加する開催地は問わないが、研究者の所属する機関のある地域、もしくは近隣地域が望ましい。

■申請方法:

リレー・フォー・ライフのホームページ内の「プロジェクト未来」のページ

(<https://relayforlife.jp/project-mirai>)からダウンロードした申請書に必要事項を記入し、以下の方法でご送付下さい。

◆E-mailの場合【送信先】

rfl@jcancer.jp

※件名には「プロジェクト未来研究助成応募」と「応募者名」を入力

【備考】添付データの容量が大きく一度に送信できない場合は、オンラインストレージで送付可。

その場合、ダウンロード期間を7日以上に予め設定する事。

◆郵送の場合【送付先】

〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル7階

(公財)日本対がん協会 「プロジェクト未来」研究助成係

■締切:

7月24日(月)17:00迄【必着厳守】

■問合せ先:

(公財)日本対がん協会 リレー・フォー・ライフチーム「プロジェクト未来研究助成」係 担当:阿蘇

◆E-mail:aso@jcancer.jp

◆TEL:03-3541-4771